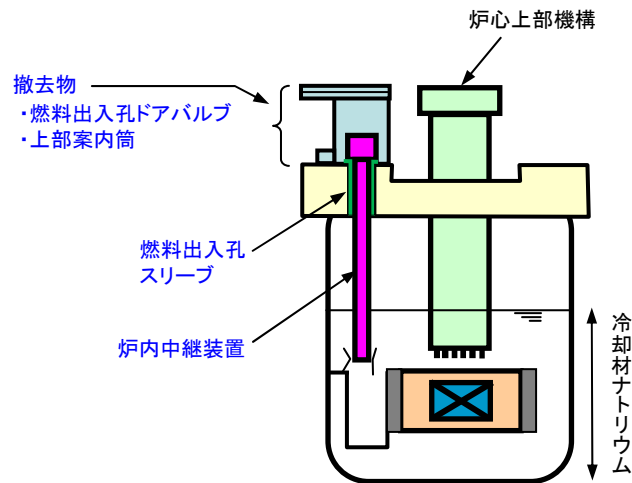


燃料出入孔ドアバルブ、上部案内筒取外し

引抜き工程

① 作業前の状態

- 1) プラバッグおよび簡易キャスクでの作業時は、原子炉カバーガスを微正圧とする。
- 2) 燃料出入孔ドアバルブ周辺機器の取外しを行う。



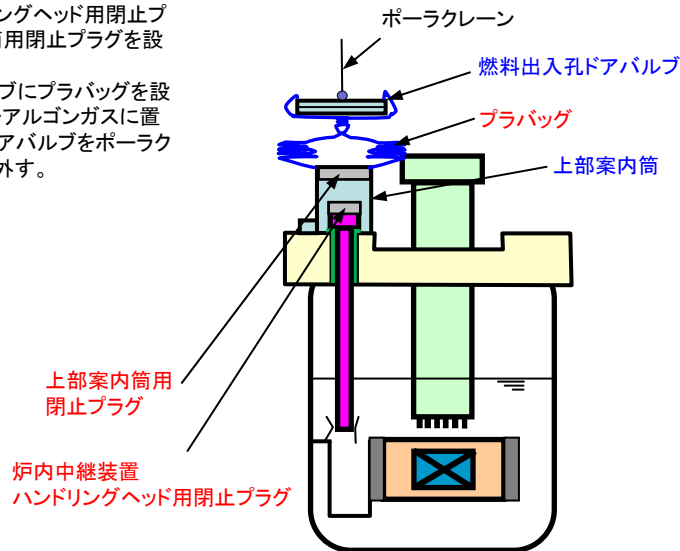
黒字: 本設機器を示す。

青字: 本設機器の内、取外し・取付け作業を実施するものを示す。

赤字: 仮設機器・治具類を示す。

② 燃料出入孔ドアバルブ取外し

- 1) ポークレーンで挿入治具を用いて、炉内中継装置ハンドリングヘッド用閉止プラグ及び上部案内筒用閉止プラグを設置する。
- 2) 燃料出入孔ドアバルブにプラバッグを設置し、プラバッグ内をアルゴンガスに置換後、燃料出入孔ドアバルブをポークレーンで吊上げ、取外す。



③ 上部案内筒取外し

- 1) ②にて切離した残りのプラバッグ内に上部案内筒上面用閉止蓋を入れ、アルゴンガスに置換後、上部案内筒に取付ける。
- 2) 上部案内筒にプラバッグを設置し、プラバッグ内をアルゴンガスに置換する。
- 3) ポークレーンで上部案内筒を吊上げ、取外す。

